

平成 30 年 11 月 2 日

## 平成 30 年度 とやま地産地消県民会議の開催

「新・とやま地産地消推進戦略（平成 27 年 3 月策定）」に基づき取り組んでいる“地産地消運動の推進による農林水産業の振興”を進めるため、「平成 30 年度とやま地産地消県民会議」を開催します。

併せて、とやま地産地消優良活動等の表彰式を行います。

1 日 時 平成 30 年 11 月 6 日（火）10:00～11:30

2 場 所 富山県民会館 8 階バンケットホール

3 出席者 とやま地産地消県民会議委員（別添のとおり）

4 内 容

（1）表 彰

- ・とやま地産地消優良活動賞
- ・とやま地産地消メニューコンテスト

（2）議 事

- ・平成 29 年度事業の実績及び平成 30 年度の取組みについて
- ・意見交換

### ◇「とやま地産地消顕彰事業」について

地産地消の優良な取り組みを表彰し、知識や経験を普及することで、県民の皆さんが積極的に地産地消に取り組む気運の高揚を図ることを目的に平成 22 年度創設。

受賞者数（受賞団体等の一覧は別添のとおり）

- |                   |      |      |
|-------------------|------|------|
| ・とやま地産地消優良活動賞     | 優良賞  | 2 団体 |
| ・とやま地産地消メニューコンテスト | 最優秀賞 | 1 団体 |
|                   | 優秀賞  | 3 団体 |

※当日は、優良活動賞 2 団体及びメニューコンテストの最優秀賞 1 団体に対し、知事から表彰状を授与します。

# とやま地産地消県民会議委員

平成30年11月現在

区分	役職	所属	職名	氏名
	会長	富山県	知事	石井 隆一
経済	副会長	富山県商工会議所連合会	会長	高木 繁雄
	委員	富山県商工会連合会	会長	石澤 義文
	副会長	富山経済同友会	代表幹事	新田 八朗
	委員	(公社)日本青年会議所北陸信越地区 富山ブロック協議会	会長	山崎 真
流通	委員	富山県地域特産品の認証に関する懇談会	委員	納村 正彦
	委員	富山県青果卸売市場連合会	会長	田井 佳夫
農水・食品	副会長	富山県農業協同組合中央会	会長	伊藤 孝邦
	委員	(一社)富山県食品産業協会	副会長	田中 健一
	委員	JA富山県女性組織協議会	会長	谷井 悦子
	委員	富山県漁業協同組合連合会	会長	尾山 春枝
飲食	委員	富山県生活衛生同業組合連合会	会長	稲垣 州英
	委員	富山県調理師会連合会	副会長	小谷 和美
	委員	宇奈月温泉女将の会「かたかご会」	会長	濱田 昌子
消費者	委員	富山県婦人会	会長	岩田 繁子
	委員	富山県消費者協会	会長	尾畑 納子
	委員	富山県PTA連合会	副会長	瀬川 信子
有識者	委員	(株)北日本新聞社	社長	忠田 憲美
	委員	日本放送協会富山放送局	局長	羽塚 由
	委員	(公社)富山県栄養士会	会長	石黒 康子
	委員	NPO法人グリーンツーリズムとやま	理事長	長崎 喜一
	委員	地産地消の仕事人		浦上 節子
	委員	野菜ソムリエ		倉田 真理子
行政	委員	富山県市長会	砺波市長	夏野 修
	委員	富山県町村会	入善町長	笹島 春人
	委員	富山県農林水産部	部長	芝田 聡

(敬称略)

# とやま地産地消顕彰

地産地消の優良な取組みを表彰し、県民が積極的に地産地消に取り組む気運の高揚を図る。

## 1 とやま地産地消優良活動賞

地域と連携・協力して地産地消活動に取り組む団体や個人の推薦を関係団体等へ依頼したところ、4団体の推薦があり、選考委員会で優良な団体を選定した。

区分	受賞団体	所在地	主な活動内容	特徴
優良	愛菜畑	入善町 小摺戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内量販店のインショップ農産物直売コーナーに出荷</li> <li>野菜、花、球根、加工品など多種の農産物や漬け物等の農産加工品を生産、販売</li> <li>店内に「愛菜畑通信」を掲示し、産地の様々な情報や調理メニュー等を発信</li> <li>収穫感謝祭で大試食会(鍋)を実施したり、保育園児にさつま芋掘り体験をしてもらうなど、消費者交流も行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>量販店等における地域の農林水産物の利用促進</li> <li>地産地消を活かした産地づくりや遊休農地・施設の解消</li> <li>地域振興に資する地産地消の活動の核となる人材の育成</li> </ul>
	いきいき直売の会	氷見市 朝日丘	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量の生産物でも販売可能な場所と機会の提供により、地域農業の振興と生産者所得の向上を図る</li> <li>生産者の顔が見える販売方法や観光農園の開設等による、生産者と消費者の交流の促進</li> <li>5つの部会を設置し、栽培研修会や視察研修等の実施による新規作物の導入と栽培・加工技術の向上に努める</li> <li>氷見市環境にやさしい農産物認証の推進による安全・安心な農産物の生産・販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の直売所等における地域の農林水産物の利用促進</li> <li>量販店等における地域の農林水産物の利用促進</li> <li>地産地消を活かした産地づくり</li> <li>地産地消と環境保全、地域循環システムを結び付けた取組</li> </ul>

## 2 とやま地産地消メニューコンテスト

市町村、関係団体、「とやまの旬」応援団等へ案内したところ、10企業・団体から10件の応募があり、選考委員会で優秀作品を選定した。

区分	受賞団体	所在地	部門	特徴
最優秀	滑川市学校給食共同調理場	滑川市 柳原	学校給食・社員食堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>旬のたまねぎをメインにした、「豚肉の新たまねぎソース」、「オニオンサラダ」、「たまねぎのみそ汁」などたまねぎが丸ごと味わえる献立。</li> <li>デザート「塩キャラメルプリン」には、全く火を使わずに天日干しの塩を作ることができる製塩施設で海洋深層水から作った塩を使用。</li> </ul>
優秀	立山町学校給食センター	立山町 向新庄	学校給食・社員食堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童から募集した地場産食材学校給食メニューを採用。</li> <li>「里いもごはん」には、立山町産の新米こしひかり、里いも、にんじん、油揚げを使用。</li> <li>「立山ポークステーキのりんごソースかけ」には、立山町産の立山ポーク、米粉、りんご、しょうが、にんにくを使用。</li> <li>「いろとり」は、立山町の郷土料理。立山町産のかぶ、にんじんを使用。</li> <li>「とうふ汁」は、立山町のとうふ、えのきたけ、ねぎ、にんじんを使用。</li> <li>立山町産の「ラ・フランス」は収穫後、熟成させてから出荷。</li> </ul>

	にゅうぜん味菜	入善町入善	外食・弁当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にゅうぜん味菜カレーは、「ヨーグルト」の隠し味でやさしい味に。「昔のライスカレー」を思い出し、懐かしむ人が多い。</li> <li>・副菜のバイキングは、メンバーが栽培した野菜をフル活用し、自慢の料理を約15種類提供。「煮物・和え物、酢の物・サラダ・漬け物」など、栄養バランスを考え、多くの食材を利用。</li> </ul>
	愛彩グループ	高岡市佐野	外食・弁当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高岡に伝わる地元伝承料理をふんだんに盛り込む。</li> <li>・ヘルシーで彩りもよく薄味、栄養バランスを考慮することを基本理念としている。(県の「ヘルスアップお総菜プロジェクト」に認定されている。)</li> <li>・高岡で生産されている旬の野菜を使用。</li> <li>・出汁は花かつおと昆布でとり、インスタント出汁は一切使用していない。味噌、塩麴などの調味料もグループで加工している。</li> </ul>